

高校日本史プリント（過去問類似）

近代Ⅱ（大正～二つの大戦） No.4

名前

得点

/10

問1 太平洋戦争末期の1944年、政府は米軍による本土空襲の激化に備え、大都市の国民学校初等科の児童を親元から離して地方の寺院や旅館などに集団で避難させた。この戦時下の措置を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 学徒勤労動員 2. 学童集団疎開 3. 徴兵猶予停止 4. 国民徴用令

問2 1920年代から1930年代の日本において、農業恐慌などを背景に、地主による小作地の返還要求に対抗し、耕作権の確立や小作料の減免を求めて農民が起こした集団的な抵抗運動を何というか。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 借地争議 2. 普選運動 3. 小作争議 4. 労働争議

問3 第3次近衛文相内閣は、悪化する対米関係を打開するために日米交渉の継続を模索したが、中国からの撤兵問題などをめぐって主戦派の陸軍大臣と激しく対立した。この対立により近衛内閣は総辞職に追い込まれ、その後、この陸軍大臣が後継の首相となって太平洋戦争へと突入することとなった。この陸軍大臣は誰か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 林銑十郎 2. 東条英機 3. 小磯国昭 4. 田中義一

問4 近代日本において、政府は特定の信仰体系を「国家の宗祀」と位置づけて公認・保護し、国民統合や戦争遂行の精神的支柱とした。日中戦争期にキリスト教や一部の新宗教が思想弾圧や迫害の対象となるなかで、政府による弾圧の対象外とされ、むしろ国民の義務として崇敬が強要された、神社を中心とする宗教的・政治的体制を何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 大教宣布 2. 神仏分離 3. 廃仏毀釈 4. 国家神道

問5 1928年にフランスのパリで調印され、国際紛争を解決する手段や国家の政策の手段としての戦争を放棄することを宣言した多国間条約で、日本国内では「人民ノ名ニ於テ」という文言が天皇の大権を侵すものとして政治問題化した条約は何か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 不戦条約 2. 防共協定 3. 日露協約 4. 三国同盟

問6 加藤高明内閣のもとで、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与える法律とほぼ同時に制定された法律がある。この法律は、天皇制を否定するような「国体の変革」や、社会主義思想に基づく「私有財産制度の否認」を目的とする結社の組織・加入を取り締まることを目的としていた。のちに田中義一内閣期において、緊急勅令により最高刑に死刑が追加されるなど罰則が大幅に強化された、この法律の名称として最も適当なものを答えよ。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 新聞紙条例 2. 治安維持法 3. 治安警察法 4. 国防保安法

問7 1928年にパリで調印され、日本も参加した多国間条約で、国際紛争を解決する手段や国策の手段としての戦争を放棄することを宣言した条約は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 不戦条約 2. 日ソ条約 3. 平和条約 4. 日韓条約

問8 1939年、満洲国とモンゴル人民共和国の国境紛争を契機として、日本の現地軍である関東軍と、近代的な機械化部隊を擁するソ連・モンゴル連合軍との間で発生した大規模な軍事衝突は何か。この衝突での大敗は、日本のその後の外交方針や軍事戦略に大きな影響を与えた。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 張鼓峰事件 2. ノモンハン事件 3. 盧溝橋事件 4. 柳条湖事件

問9 明治後期、欧米における資本主義の進展に伴う貧富の格差や、資本家による利益の独占を自由競争制度の結果として批判し、個人の怠惰ではなく社会構造に原因があると主張した人物は誰か。彼はのちに堺枯川らとともに平民社を興し、日露戦争に対する非戦論を展開したことで知られる。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 幸徳秋水 2. 荒畑寒村 3. 安部磯雄 4. 木下尚江

問10 1925年に普通選挙法と同時に制定された法律は、当初は最高刑が十年以下の懲役または禁錮であった。しかし、1928年に成立した田中義一内閣は、緊急勅令によってこの法律を改正し、最高刑に死刑や無期刑を導入して社会主義運動への弾圧を極めて厳格化した。この法律の名称は何か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 治安警察法 2. 軍機保護法 3. 治安維持法 4. 新聞紙条例